



備前市議会だより



あもな内容

- P 2～ 2月定例会の概要
- P 4～ 一般質問
～13議員が質問に立つ～
- P11 議案等審議結果
- P12～ 各委員会審査
- P15 議会からのお知らせ
- P16 編集後記
次期定例会の予定の紹介

2月定例会の概要

新年度当初予算などを議決

第1回定例会は2月22日に開会され、3月24日までの31日間にわたる会期で行われました。

この定例会に付議された案件は、45議案、報告1件、発議3件、請願1件で、議題の案件のうち最終日までに審議を終えたものを議決し、閉会しました。

一般質問は、3月2日から4日の3日間に13人の議員が演壇に立ち、質問戦を繰り広げました。

質疑は、13日に11案件、24日に4案件に対して、3人が質問を行いました。

最終日の3月24日には各委員会での審査における委員長報告がなされ、留保された少數意見の報告の後に、討論及び採決が行われました。

この定例会においては、1月にご逝去されました故星野和也議員、故橋本逸夫議員の両名に対し、同じ会派を組んでいた同僚議員による追悼演説がなされました。

定例会では、7議案、1請願について賛否討論があり、附帯決議や少數意見の留保を含め、活発な討論が展開されました。

令和4年度一般会計予算

予算決算審査委員会において複数の修正案が提出され、このうち1案を賛成多数で修正可決しました。本会議でも賛成多数にて修正可決され成立しました。

【附帯決議】

経済、観光団体への補助金については、団体等の合意が得られないまま一方的に大幅削減されていることに対し、委員会審査においても厳しく指摘されたところである。今後の行政運営においては関係団体等との信頼関係回復に向け、より連携を密にし、協調のもと本市の産業、観光振興に取り組むこと。

オリックスバファローズ応援事業については、スポンサーゲームへの市民参加が野球少年を優先的にとされているが、より公平な市民参加の形を十分に検討した上で、予算執行を行うこと。

令和3年度一般会計補正予算

4議案が上程され、慎重な審議のうえ、原案のとおり可決しました。(詳しい内容

は、14ページをご覧ください。)

令和3年度病院事業特別会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策（病院事業職員に対する慰労金含む）に関する費用を採決の結果、修正案を否決して原案のとおり可決しました。

(編集委員 石原和人)

令和4年度当初予算 修正（減額）等された主な事業一覧

事業名	修正(削除)額
土地取得事業特別会計繰出金（畠田）	2,700万円
JR新駅基本構想検討業務	280万円
屋根付き多目的広場（吉永）	9,800万円
吉永駅南用地購入費	4,960万円
道の駅（三石）整備計画策定委託業務	900万円
BSO（Bizen Symphonic Oasis）事業	2,775万円
備前焼ミュージアム新築等設計業務委託	6,000万円
給食調理場統合事業	3,625万円
合計	31,040万円

各議員の賛否一覧

案 件	上段：会 派 名		公 明 党	備 前 市 議 團	日本 共 産 党	備 前 市 議 團		經 民 會		市 政 會		新 志 會		無 所 屬	贊 成	反 対		
	掛 谷	森 本				中 西	田 口	尾 川	川 崎	山 本	土 器	西 上	石 原	立 川	數 内	青 山		
令和3年度 一般会計補正予算（第11号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	7	6
令和3年度 病院事業会計補正予算（第2号）	①委員会修正案	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	6	7
	②原案	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	7	6
令和4年度 一般会計予算	①委員会修正案	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	9	4
	②修正を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0
令和4年度 土地取得事業特別会計予算	①修正動議	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	6	7
	②委員会修正案	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	9	4
	③修正を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0
令和4年度 駐車場事業特別会計予算	①委員会修正案	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	9	4
	②修正を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	0
令和4年度 水道事業会計予算	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	2
副市長の定数を定める条例の一部改正	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	6	7
沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取の中止を国に要請することを求める請願	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	3	10	

【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否（反対）とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は討論を行った議員を示します。

一般質問の要旨

登壇した13議員の一般質問通告事項は次のとおりです。

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
1 森本洋子	1 令和4年度施政方針について 2 新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種について 3 高齢者支援について	8 中西裕康	1 施政方針について 2 コロナ対策の強力な推進を 3 危機管理について 4 国保税の引き下げを 5 備前焼の振興策を市民と一緒に作りますか 6 市民参加・参画はどのようにお考えですか 7 利用料金・使用料についての市民参加の審議会を作りませんか
2 青山孝樹	1 施政方針より 2 ふるさと納税の現状と今後の見通しについて 3 教育行政について 4 地域おこし協力隊の活用について	9 川崎輝通	1 土地の購入目的について 2 財政計画について 3 再生可能エネルギーについて 4 社会福祉の充実について
3 石原和人	1 今定例会の議案、予算案について 2 ふるさと納税について 3 公共交通について 4 財政について 5 移住定住施策について	10 立川茂	1 「新型コロナウイルス感染症の予防」について 2 市議会定例会議案書について 3 備前中央病院（仮称）・救急センターについて 4 教育行政について～「医療的ケア児」～
4 田口豊作	1 住宅リフォーム助成について 2 旧アルファビゼンの事業について 3 日生市民会館改修工事について 4 新型コロナウイルス感染症について 5 市で保有しているウッドチッパー、草刈り機の利用状況は	11 掛谷繁	1 新型コロナウイルス対策について 2 市長が描く備前市のグランドデザインについて（施政方針から） 3 教育行政の取組について 4 行政手続の際、申請書の記入不要について 5 防災対策について（気象防災アドバイザーの活用） 6 障害者にICカードの導入について 7 備前市まちづくり条例について
5 蔵内靖	1 公共交通について 2 日生市民会館と日生西公民館について 3 社会情勢不安による様々な影響について 4 体育施設について	12 山本成	1 人口減少問題について 2 子育て世代に選ばれる街づくりについて 3 コロナ後の観光振興について 4 JR各駅の整備・改修について 5 マイナンバーカードについて 6 公民館について
6 土器豊	1 施政方針について 2 まちづくりについて 3 伊部・香登地区協働まちづくりの取組について 4 原材料支給について 5 伊部地域支え合い事業の推進 6 公共交通について 7 防災公園について	13 西上徳一	1 備前市消防団について 2 プレジャーボート放置対策について 3 組織及びその任務に関する条例について（議案第27号） 4 施政方針について
7 尾川直行	1 令和4年度施政方針から、人口減少問題について 2 新図書館建設と学校図書館リニューアルについて 3 地元新聞の「備前のまちと耐火れんが」から 4 文化施設（備前市歴史民俗資料館、備前焼ミュージアム等）と地域文化総合活用推進事業について 5 備前緑陽高校の活性化プロジェクトの推進と備前市の課題解決に高校生の意見を求めるべき		



「人・農地プラン」について

公明党備前市議団 森本 洋子

一般質問の映像をご覧になれます

問 「人・農地プラン」とは、農業者が自分の地域の今後を担つてくれる農業者を見つけ、それ以外の農業者と地域農業の在り方を話し合い、計画を立てていく事業。令和4年度の取り組みは。

市長 中心経営体になりうる対象者がおられる吉永神根地区と伊里地区を優先的に取り組む。



問 すでに実質化された地区的「人・農地プラン」から、若年層の農業者不足が共通の課題である。今後、行政としてなすべきことは。

市長 担い手不足のほか、有害鳥獣による耕作放棄地の増加が課題。市内外から担い手の受け入れを進めていく。有害鳥獣対策として、引き続き駆除班に協力を要請。防護柵設置に対する補助を行う。

問 耕作放棄地に太陽光発電の設置も多いので、ある程度農地がまとまっているほうが多いのでは。

市長 住宅に近接する場合や周辺環境に影響を与える場合は、設置の規制をしていく。所有者及び地域住民の意向や農業環境を考慮しながら、農地の維持と再生可能なエネルギーの推進を両立していく。



どうなった「毎年三十億円を集め、それを原資に様々な施策を実現」、ふるさと納税の見込みは!?

無所属 青山 孝樹

一般質問の映像をご覧になれます

問 ふるさと納税に関して、この1年の取り組みと成果は。

市長 3月末までには約3億円程度となり当初予算額（前政権の計画）におおむね到達する見込みである。具体的な取り組みは、ボータルサイトの追加、返礼品の紹介画像や文章更新による魅力の発信、新規事業者の勧誘、返礼品の発掘や開発のための訪問を実施した。

問 今後の30億円を集める見込みについて。

市長 地域再生計画と照らし合わせながら内閣府と対象事業の選定を行うとともに、情報発信や企業への営業活動を行う。

問 旧アルファビゼン・図書館問題など議会や市民との意見交換を充分行ってきた。新計画による今までの時間と経費の無駄をどう考えているのか。又委託料や補助金を削減するお考えは。

市長 計画変更による時間のロスは最小限にして施設建設費と維持管理費を合わせ、最善の選択を行う。委託内容を精査し、価格交渉が不十分なものや補助金などの目的を中心に見直しの対象とした。

問 「教育大綱」の意義や内容における新旧の違いは。

教育長 学校教育という狭義の教育であったものを社会教育やスポーツ、文化の面も含めた広義の教育を考えた。すべての教育活動が全市民の参加による「みんなでつくる教育のまち備前市」を目指す。

問 令和5年度より実施の、部活動の土・日を地域移行への準備は。教育長 最大の課題は人材の確保であり、近隣の市町村と連携を図る。国の動向を注視しつつ、学校や各種団体とも各研修や先進事例を参考にしながら、活動の体制や方向性を決定していく。

問 人口減対策に若者をターゲットにした施策を。

市長 交流人口の増加を念頭に、三石地区への道の駅整備や吉永地区の大池緑地公園へのキャンプサイト等の整備を検討している。



吉永大池公園

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで



予算や事業の緊急性と優先度について

新志会 石原 和人

一般質問の映像をご覧になれます



住宅リフォーム助成について

日本共産党備前市議団 田口 豊作

一般質問の映像をご覧になれます



公共交通について

問 実証運行について、どのような路線を計画しているか。

市長 これまで市営バスが運行されていない地域を計画している。

市民生活部長 香登から西鶴山方面を考えている。

細やかなルート設定はありますか。

市長 細やかなルート設定はありますが、一方でタクシー事業者との調整が困難なこともあるのです。あらゆる関係者と考えていかなければならぬが、何か知見があればお聞かせを。

提言 以前から提案の美咲町のタクシー補助制度を参考にしてはどうか。利用者に応分のご負担はいまだき、それ以上の部分を自治体が助成するというものが、民間が助成するというものが、民間バス会社とも調整され、トラブルなく継続されているようだ。備前市でもぜひとも研究、検討を願う。

財政について

市長 過大に見積もっている事業がないかなど、各所属で見直し結果を幹部が持ち寄り、協議調整



問 補助対象を100万円以上とし、広く使える事業としては。

市長 小規模の修繕では、本来の目的である住宅機能の向上と、今家の間に長く住んでもらう制度とは言い難く、現在の助成対象工事費は3年度と同様としています。リフォーム助成の目的として、住宅機能の向上により、その後空き家になったとしても次に活用できるような改修を行っていただくことで空き家対策にも繋がると考えています。

問 地域と協議をされたのかを質問したのですが、ではJRとの協議はどうか。

市長 新駅設置には大きなソフトウェア変更も必要となり大変難しいとは聞くが、そのことに負けていては利用者の増につながらない。市長 託の前に、地域や近隣企業へのニーズ調査をまず行うべきでは。

問 土地購入や検討業務の業者委託の前に、地域や近隣企業へのニーズ調査をまず行うべきでは。

市長 まずは駅ができるかが大事であり、並行的に地元企業、JRと備前市の間での協議の対象となり、その時点



日生市民会館の機械室

TEL 64-1803 FAX 64-1074

問 旧アルファビゼンの減築案が検討されているが、資料を示して検討するべきでは。

市長 現在、駐車場があつた地上5階部分から7階部分までの鉄骨構造の部分を取り壊し、地下2階、地上4階建て、鉄骨鉄筋造の建物として、基本設計をしています。今回の減築では、建築基準法などを審査機関と協議しながら、適切な法令適用を行うこととしており、壁や柱、屋根など主要構造部の解体や修繕、用途変更の検討を行います。

問 日生市民会館改修工事について

市長 令和4年度の当初予算編成において、事業の緊急性と優先度の選別はどのように行われたか。

市長 過大に見積もっている事業がないかなど、各所属で見直し結果を幹部が持ち寄り、協議調整

問 新型コロナ感染症について、県及び保健所の対応や支援内容の周知が必要では。

市長 自宅療養者に保健所が食料品、日用品等を宅配することで支援しております。これに加え、ご希望があれば（保健所から情報提供があった場合）マスク、消毒用アルコールの支援をしています。



日生市民会館と日生西公民館について

新志会 藪内 靖

一般質問の映像をご覧になれます



問 人口減問題の解決に不可欠な交通網の発達です。JRの減便や区間廃止、市営バスの維持に必要なのは乗降客数の増加のみだと思います。県が勧める『公共交通利用の日』等を利用してはどうか。

市長 『公共交通利用の日』を広報し、今、減便の瀬戸際にあることを知っていたとき、みんなで公共交通を利用し守っていくという共通認識のもと啓発し、JRを利用しやすい環境整備に取り組みます。



日生市民会館

問 日生市民会館と日生西公民館の今後の取組方針について、西公民館はご使用中のグループがおられますのでご考慮願いたいが。

市長 方針は存続の判定で、新耐震基準であることや鉄筋コンクリート造の使用年数が約60年とされることから、約20年は使用可能と理解しております。日生西公民館は新耐震基準を満たしておらず、耐震改修も未施工状態にあるため、廃止（除却・売却等）の方針であります。今後は、現在の利用者との調整を行い、近隣の類似施設である日生市民会館や日生総合支所などと併せて利活用を検討します。



公共交通（市営バス）

問 体育施設について、備前市総合運動公園多目的広場である備前球場が防球ネットやフェンスが低いためテニスコートとの同時利用が不可となっています。山本投手の金メダル獲得、頓宮捕手の活躍、備前サンラッキーズの創設など、一番盛り上がっている時期に球場が使用困難な状況ではオリックス観戦応援事業も検討されている流れに水を差すのでは。

市長 備前球場の使用に際しては、中学生以下に限定しています。現在までに防球ネットやフェンスの整備を予定してなかったため詳細については分かりかねます。高い柱を立てネットを張る工事は高額となる事が予想されるため予定がないません。ご理解いただきたい。

問 旧国道市道伊部畠田線大ヶ池大内→香登本→香登西、道路は、通学路となっていますが、道路が狭小であり交通量も多く、非常に危険であるので拡幅整備を。また、舗装が斜めに整備され、水路蓋がない箇所については、自転車や歩行者が滑ってケガをする可能性があります。併せて、水路蓋の整備計画についてお聞かせください。

市長 水路の蓋掛けを行う事により、歩行者が通行できる幅が少しでも広く確保できる箇所について、拡幅整備を検討します。

問 原材料支給制度について現行の10万円を50万円にできないか。

建設部長 地区として、今まで以上の作業が可能であり、無理なく施工ができるのであれば、予算の確保と併せて前向きに協議します。（地域包括ケアシステムの構築）



まちづくりについて

市政会 土器 豊

一般質問の映像をご覧になれます



問 市道伊部畠田線の舗装を。

市長 焼き物のまちとしてのまちなみや風情を残していくため、既に実施されているカラー舗装に加え、石畳や吸水タイルなど美観地区としての伊部のまちづくりについて併せて検討します。

問 旧国道市道伊部畠田線大ヶ池大内→香登本→香登西、道路は、通学路となっていますが、道路が狭小であり交通量も多く、非常に危険であるので拡幅整備を。また、舗装が斜めに整備され、水路蓋がない箇所については、自転車や歩行者が滑ってケガをする可能性があります。併せて、水路蓋の整備計画についてお聞かせください。

市長 水路の蓋掛けを行う事により、歩行者が通行できる幅が少しでも広く確保できる箇所について、拡幅整備を検討します。

問 公共交通について、片上和気線を増便でできないか。

市長 備前市と和気町が共同で運行する片上和気線が現行1日8便、4月からダイヤ改正を行い、高校生の利便性向上を図るために朝夕の増便により1日12便の運行となる予定であります。

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで





「備前のまちと耐火煉瓦」 産業振興にOCCの技術力で未来を

経民会 尾川 直行

一般質問の映像をご覧になれます



問 地元紙山陽新聞に「備前のまちと耐火煉瓦の130年の歩みと今」の連載記事は備前市の産業の歴史、主要産業の耐火物メーカーについて物語にまとめている。耐火物産業は市の中心産業で、周辺企業は多く存在する。連載記事を郷土の教育に活用すべきである。

また、備前市歴史民俗資料館の耐火物の常設展示の充実を図るべき。

市長 担当記者に連載記事の利用等に手続きを伺っている。歴史民俗資料館の耐火物展示の充実を検討し、企画展を通じ、耐火物の認識・理解向上に努める。備前焼ミニュージアムの建て替え時の施設統合も視野に入れた検討を行いたい。

問 「賢者は歴史に学ぶべき」、耐火物は鉄鋼、セメント、ガラス、電子部品などの産業に無くてはならない基礎資材、岡山セラミックセンターの技術は重要で備前市の産業振興には欠かせない。新技術開発こそ生き残る手段であり、岡山セラミックスセンターを中心とした産業振興に繋げるべき。

市長 耐火物の生産は全国3割のシェアを誇る地場産業、セラミックセンターは、耐火物の国内唯一



岡山セラミックスセンター

一の公的研究機関であり、耐火物の新技術開発は今後の備前市の耐火物産業を発展させていく上で重要な要である。セラミックスセンターとはこれまで以上に連絡を密に、協力して地場産業の支援を行う。

【岡山県で貴重な長縄手遺跡の展示】

問 備前高等学校（現備前緑陽高校）改築の際、発掘された長縄手遺跡は約4000年前の縄文中期の集落で保存と展示に注力すべき。

教育長 長縄手遺跡は岡山県から移管され、縄文土器などの出土品は研究者等への閲覧を行っている。今後は常設展示や企画展示の開催、新たにパンフレットなど作成し、令和4年度を3D、デジタル復元を進める。

問 インターナショナルスクールの誘致とは何か。

市長 すべての教育・文化・社会活動において、英語教育を重視した「国際教育都市・備前市」を目指す。その中心的役割を果たすのが「インターナショナルスクール」であります。

問 不登校やいじめをなくすための具体的な取り組みを教えてください。

市長 住み慣れた地域で、自分の意思や希望が尊重されるまちづくりです。

問 「自分らしく」には基本的人権の尊重が入らない。貧乏人は貧乏人で、金持ちは金持ちのように思ふ。私は何ら変わらないと思う。



片上の市街地のようす

日本共産党備前市議団 中西 裕康

一般質問の映像をご覧になれます



不登校やいじめをなくし 普通の教育充実を

日本共産党備前市議団 中西 裕康

一般質問の映像をご覧になれます



インター・ナショナルスクールの誘致

問 インターナショナルスクールとは何か。

市長 バスのバリアフリー化、小型化を計画的に進め、地域の実情にあつた誰もが利用しやすい公共交通に努めます。

片上地区の異臭

問 冬季の片上地区における異臭について。

市長 担当者が確認し、対策を講じてもらうようにお願いします。

問 公共交通の確保をきめ細やかな運行を。

市長 富裕層を対象とした「インター・ナショナルスクール」への入学観を持たないでいただきたい。

問 教育長の先日の厚生文教委員会での資料には「富裕層を対象とした」と書いてある。

問 基本的人権の尊重を

市長 「自分らしく」安心して暮らせるとは。

問 「自分らしく」には基本的人権の尊重が入らない。貧乏人は貧乏人で、金持ちは金持ちのように思ふ。私は何ら変わらないと思う。



2050年に二酸化炭素0%を目指すために、当面は2030年の46%削減目標を達成しよう

経民会 川崎 輝通

一般質問の映像をご覧になれます



問 吉永駅南側土地購入目的とは。

市長 駅駐車場、バスターミナル、総合支所の移転先を見据えて整備を進めています。駅を中心としたコンパクトシティを進めます。

問 経常収支比率を下げる方策は。

市長 分子の経常支出をいかに減らすかにより、無駄の排除に努めます。ふるさと納税は、臨時収入に区分されるため、参入されない。進んでいるか。



水素ステーション

問 医療福祉従事者の待遇改善は。

市長 保育士の給与は、3%程度引き上げる予定です。人材確保に努めて、待機児童が生じないようになります。看護師は、本年2月から特別勤務手当を支給しています。介護人材は、国の基準で採用されており、必要な基準は満たされています。十分な介護サービスを提供するため、就労促進の取り組みを支援します。

問 再生可能エネルギーの電気には契約変更すれば、削減率はいくらになるか。

総務部長 市役所の二酸化炭素排出量は令和2年度13711トンです。100%再生エネルギーの電気に

変更すれば、1620トン(88%減)に削減できます。2030年までに半数の公共施設を契約変更すれば、46%削減できます。

問 全ての公共施設に太陽光発電を設置すれば、削減率はいくらか。

総務部長 耐震安全性のある施設の年間発電量は、約1118万kWhと算出され、令和2年度の使用電力量約2166万kWhの約50%が賄えます。

問 市内に新電力会社を設立すれば、地域経済に貢献できるのでは。

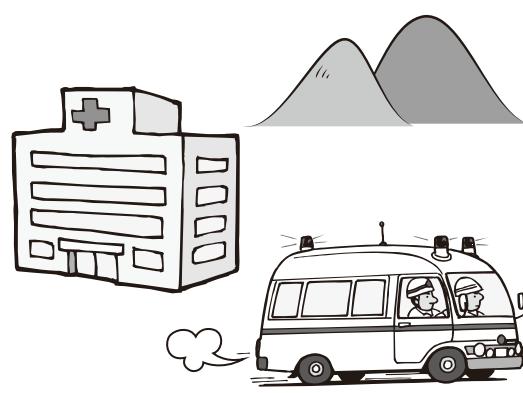
市長公室長 約107億円のエネルギー代金が市外へ流出している。地域課題を熟知した事業者や金融機関と相談しつつ、「地域の担い手」立を検討します。

問 上程議案では、市長のトップダウン議案と現場からのボトムアップ議案の割合は。

市長 ビジョンは私の責任で示し、職員が練り上げて提案してくるので、その分類自体がないと考えています。

問 備前中央病院(仮称)・救急センターの設置について

市立病院 の持つ医療資源を集中し、総合診療科を持つ、備前中央病院(仮称)構想は出来ないでしょうか。



問 病院事業管理者 現状たちまち医療資源の集中は考えておりません。現在は専門的な領域の医師が多く、大学に総合診療科の医師派遣を依頼しても、医師不足の今、常時確保することは困難と考えられます。まずは病気やケガに遭遇した時、

問 議会定例会への議案上程について

再提案について、反対理由、意見、諫言を考慮しないのか。

市長 重く受け止める必要があると考えている。しかしながら、再度の検討によつても、その内容を変更すべきないと考えるものもあります。

問 上程議案では、市長のトップダウン議案と現場からのボトムアップ議案の割合は。

市長 ビジョンは私の責任で示し、職員が練り上げて提案してくるので、その分類自体がないと考えています。

問 急病やケガは休日・夜間を選びません。即時対応できる救急センターの設置は。

病院事業管理者 検査に当たる人員体制の拡充・症例を幅広く診療出来る医師の確保が重要で、医師不足の現状では、救急センターの設置は難しいと考えます。

市議会定例会への議案上程について

備前中央病院(仮称)・救急センターについて

身近な医師の診察を安心して受けいただき、より専門性の高い診療が必要になった場合、大規模病院等へスムーズにつないで、急性期病院との連携構築を強化していきたいと考えている。

新志会 立川 茂

一般質問の映像をご覧になれます





備前の子育て支援について

公明党備前市議団

掛谷

繁

一般質問の
映像をご覧
になれます



**問 子育て支援の新規事業、若者
の定住移住策、住宅団地について。**

市長 子育て支援の新規事業

伊部地区で放課後児童クラブの新規事業を予定している。近年、保護者の就労形態や保育料無償化の影響を受け、利用者数が増加し、受入施設の確保に苦慮している。

備前中学校プール跡地に施設を新築し、子供たちが安心して過ごせる環境を整備したい。

若年者新築住宅補助金

令和4年度以降、市内事業者又は市内に工場を有する事業者もしくは市内に支店等があり、従業員1名以上の事業者による施工の新築を対象とし、マイナンバーカード申請世帯全員が完成時に取得していることを条件として市内経済の活性化とマイナンバーカードの普及を促進します。新築補助の上限100万円に加えて土地購入費用に対して50万円を補助することでさらなる定住者促進を図りたい。

若年者家賃補助金

補助期間を1年から3年に月々の補助上限金額を3万円から5万円に拡充し移住のきっかけを作る



放課後児童クラブ建設予定地

令和3年度は久々井地区に子育て世代向けの住宅団地の実施設計を行っており、令和4年度には造成工事を予定しております。また、三石地区の公民館跡地に子育て世代向けの住宅整備を検討している。また、市営住宅の統合については、備前市公営住宅長寿命化計画に基づき、将来的に必要となるストック量や現在の劣化状況等に基づいて解体撤去を行い、用途廃止等を行っている。今後、統合や民間賃貸住宅、県営住宅の活用も視野に入れ対応してまいります。

こども園のDX化について

**問 子育て支援も保育の拡充など
の量よりも質の向上に移り始めて
います。備前市でもこども園にICTを導入したと聞きます。その
利用・進捗状況は。**

教育長 本年度、保育業務支援システムの導入を市内全園で進めており、各園の機器設置、職員研修などを順次実施し、テスト運用を経て、来月4月以降に運用を開始することとしています。

コロナ後の観光振興について

問 政府は、訪日外国人客の富裕層を地方に呼び込む新たな観光戦略を打ち出し、新年度に全国10カ所程度の「モデル観光地」を選びます。備前市には積極的に手を上げていただきたいですが、いかがですか。

市長 「モデル観光地」の候補地につきましては、今後の国の動向を見据え、積極的にPRしてまいりたいと考えます。

JR各駅の整備・改修について

問 当初予算案では、JRの各駅の整備・改修工事が多く計上されています。吉村市長の駅に対する



老朽化した伊部公民館

市長 伊部公民館は、築後60年を迎えた施設のため、移転や建て替えが必要と考えています。伊部地内との他の公共施設の状況も踏まえ、検討を進めてまいります。



若年世代に選ばれるまちに

経民会 山本

成

一般質問の
映像をご覧
になれます





備前市消防団について

市政会 西上 徳一

一般質問の映像をご覧になれます



問 団員安全装備品の充実について

災害における安全性確保の為の装備品整備はできているのでしょうか。



東鶴山分団 小型可搬ポンプ

問 山頂付近まで放水する場合、小型可搬ポンプ（約50kg）の急勾配の持ち運びが非常に厳しいので、超小型軽量可搬ポンプ（約25kg）の導入はできないか。

市長 消防団の意見を聞き、必要に応じて整備を進めるよう検討しております。

問 超小型・超軽量可搬ポンプ導入について

山頂付近まで放水する場合、小型可搬ポンプ（約50kg）の急勾配の持ち運びが非常に厳しいので、超小型軽量可搬ポンプ（約25kg）の導入はできないか。

市長 処遇改善を行うよう検討しております。令和4年度中には、年額報酬や出動報酬、分団運営費などについて市消防団と協議をするとともに、他市町村の動向を見ながら進めてまいります。

問 災害救助に従事した消防団員に支払う手当を「出動報酬」と位置付け、1日当たり8000円を標準額とする。「年額報酬」の標準額は36500円とし、報酬は団員個人に直接支給するよう求めました。

市長 市長のご見解は。

災害救助に従事した消防団員に支払う手当を「出動報酬」と位置付け、1日当たり8000円を標準額とする。「年額報酬」の標準額は36500円とし、報酬は団員個人に直接支給するよう求めました。

市長 平成30年度全国実態調査の結果、備前市内の県管理、市管理の水域を合わせて658隻の放置艇が確認されています。条例委任を受けた県係留施設の受付などを行っており、放置艇所有者から問い合わせがあった場合は、県営施設を紹介するなどしております。

問 プレジャーボートの不法放置艇は、何隻あるのでしょうか。また、対処方法は。

市長 消防団員が災害現場で安全に活動できるよう、消防団の意見を聞き、できるものから整備が行えるよう検討してまいります。

問 プレジャーボート放置対策について

消防団員が災害現場で安全に活動できるよう、消防団の意見を聞き、できるものから整備が行えるよう検討してまいります。

議案等審議結果（2月定例会）

案件名	議決状況	議決形態
令和4年度予算 一般会計予算／土地取得事業特別会計予算／駐車場事業特別会計予算／国民健康保険事業特別会計予算／三石財産区管理事業特別会計予算／三国地区財産区管理事業特別会計予算／浄化槽整備事業特別会計予算／後期高齢者医療事業特別会計予算／介護保険事業特別会計予算／飲料水供給事業特別会計予算／宅地造成分譲事業特別会計予算／企業用地造成事業特別会計／下水道事業会計予算／病院事業会計予算／水道事業会計予算／	修正原案可決	賛成多数全会一致
令和3年度補正予算 一般会計補正予算（第11号）／一般会計補正予算（第12号）／一般会計補正予算（第13号）／一般会計補正予算（第14号）／国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）／後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）／介護保険事業特別会計補正予算（第2号）／宅地造成分譲事業特別会計補正予算（第2号）／駐車場事業特別会計補正予算（第2号）／企業用地造成事業特別会計補正予算（第1号）／水道事業会計補正予算（第4号）／下水道事業会計補正予算（第3号）／病院事業会計補正予算（第2号）	原案可決	賛成多数全会一致
条例制定・改正・廃止 組織及びその任務に関する条例及び水道事業の設置等に関する条例の一部改正等／個人情報保護条例の一部改正／市営バス運行事業に関する条例の一部改正／副市長の定数を定める条例の一部改正／市職員の育児休業等に関する条例の一部改正／市職員の給与に関する条例の一部改正／市職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正／税条例の一部改正／市営住宅条例の一部改正／コミュニティハウス設置条例の廃止／老人憩いの家龍泉荘設置条例の廃止／情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例の制定／市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正／市職員の給与に関する条例の一部改正／市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正	原案可決 否決 原案可決	全会一致 賛成少数全会一致
その他の議案・報告・請願ほか 岡山市及び備前市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部変更／市道路線の認定／専決処分（損害賠償の額の決定及び和解）／市長選挙の不正を糾す意見書の提出を求める請願（請願第21号）／沖縄本島南部からの埋立て用土砂採取の中止を国に要請することを求める請願（請願第24号）／重度心身障害者医療費助成制度の國の制度化に係る意見書提出を求める請願（請願第26号）	原案可決 報続不続採択 原案可決	全会一致 — — 賛成少数
議員発議 ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議（発議第1号）／健康づくり推進条例の一部改正（発議第2号）／市議会委員会条例の一部改正（発議第3号）	原案可決	全会一致

総務産業委員会

副市長の定数改正を4度提案も認めず

総務産業委員会は、3月

9日、14日、24日の3日間、

付託された30案件のほか、

所管事項を審査しました。

審査議案のうち、5件は

所管の令和3年度各特別会

計補正予算、10件は所管の

令和4年度特別会計予算、

ほか15件とともに所管事項

についても慎重に審査及び

調査をしました。

令和3年度補正予算は、

5件のいずれも原案可決と

しました。

令和4年度当初予算は、

8件を原案可決とし、残る

2件は修正可決としました。

その他の議案は、14件を

原案可決とし、1件は否決

として、本会議に送致され

ました。

■副市長の定数を定める条例の一部改正

5月臨時会、8月、11月

定例会に提案された副市長

の定数を1名から2人以内

にする条例改正案が、今定

例会に4度目となる提案が

なされました。

また、2度目の提案となる備前病院前の用地（発熱外来及びPCR検査等感染症対策のための用地）、新規複雑化、多様化する行政需要に迅速かつ的確に対応するため、今後の備えとして現行1人としている定数を2人以内とすることでの

■土地取得事業特別会計予算

6月、8月、11月定例会

に続き、4度目の提案とな

る片上地区の旧遊技場跡地

の約4500平方メートル

を市民センターや図書館の駐車場用地として先行取得

するための予算が計上され

ました。

地取得費として700万円を計上されました。現在の利用状況などを考慮しての要望の有無などから、この費用を削除する修正案が提出され、賛成多数で修正可決されました。

■請願

「沖縄本島南部からの埋

立て用土砂採取の中止を国

に要請することを求める請

願」は、委員から現状とし

ては土砂の採取は到底容認

できないという意見や現時

点では土砂の採取に当たつ

ての調査段階であるなどの意見が出され、賛成少数で不採択と決しました。

（委員長 川崎輝通）

■駐車場事業特別会計予算

JR香登駅前駐車場の用

地取得費として700万円

を計上されました。現在

の利用状況などを考慮して

の要望の有無などから、こ

の費用を削除する修正案が

提出され、賛成多数で修正

可決されました。

見の留保がなされました。

厚生文教委員会

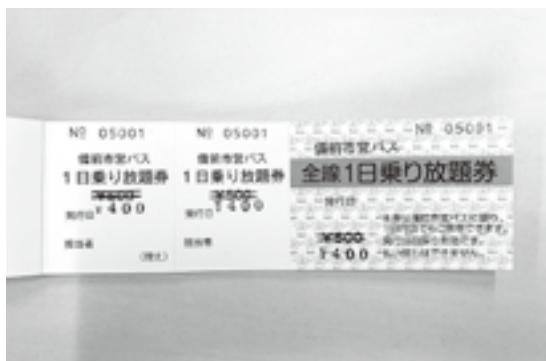
市営バスの利用促進を図る

厚生文教委員会は、2月22日、3月8日、10日の3日間において開催し、付託された10案件のほか、所管事項を審査しました。

■市営バス運行事業に関する

審査議案のうち、4件は所管の令和3年度各特別会計補正予算、4件は所管の令和4年度特別会計予算、ほか2件とともに所管事項

る条例の一部改正



市営バス フリー乗車券

審査の結果、令和3年度補正予算及び令和4年度当初予算是、いずれも全会一致で原案可決としました。その他の議案は、2件を原案可決とし、請願は継続審査として、本会議に送致されました。

ほか2件とともに所管事項についても慎重に審査をしました。

の説明がありました。
委員からは、市営バスの
更なる利用促進に関する意
見が出されました。

ら400円に改定を行うとの説明がありました。

11月定例会において提案されていた新型コロナウイルス患者の入院対応をしたことによる市立3病院の病院事業職員（352人）を対象に一人当たり1万6000円、総額528万円を

本委員会が主導して制定した健康づくり推進条例について、健康危機に関する規定を明記することにより、対応などを目的として改正を行いました。

支給するという提案に対し
て、民間病院も新型コロナ
ウイルスの対応はしており
不公平であるという理由か
ら否決をしていました。

市長選挙の不正を糾す
意見書の提出を求める請願

この2月定例会に再度、
同じ事業とするものの財源

となり、委員長裁決において継続審査としました。

については新型コロナウイルス臨時特例交付金を充当するとして、提案がなされました。

「重度心身障害者医療費助成制度の国の制度化に係る意見書提出を求める請願」は、全会一致で継続審査と

採決の結果、可否同数と

決しました。

なつたため、委員長の判断となり、否決として本会議に送致されました。

(委員長 中西裕康)

■病院事業会計補正予算

■健康づくり推進条例の一 部改正

予算決算審査委員会

一般会計補正予算(第11、12、13、14号)を原案可決

4 補正予算の質疑応答

■補正予算 第11号

2月22日、3月15、16、
17、18、24日の6日間において、予算決算審査委員会を開催し、令和4年度一般会計予算及び令和3年度一般会計補正予算（第11、12、13、14号）の5件を審査しました。

その結果、補正第11号は、緊急を要すため、定例会初日に審査し、予算修正の提案がありましたが、賛成多数で原案可決としました。

補正第12号は、4日間にわたり、審査し、全会一致で原案可決されました。

補正第13号は、2日間にわたり審査し、第14号は、最終日に追加提案され、同日に審査し、賛成多数で原案可決としました。

問 学校におけるPCR検査キットの消耗品費の三千八百〇〇万円の減額理由は。

答 15歳未満の約3千人を対象に5回分の検査キットを予算化していたが、症状が出た児童生徒は病院での検査となり、利用が伸びなかつたためと考えます。

問 この事業の保護者等への周知方法は。

答 市広報紙とホームページを媒体に周知しました。

問 市内でクラスター発生の時に利用できたのでは。

答 全て保健所の指導に従つて対応をしているところでありますので、ご理解をお願いします。

■補正予算 第12号

放課後児童支援員等処遇改善臨時特別事業についての実施方法は。

国からの通知を関係者にお知らせして、2月・3月分の人件費に反映していました。

問 寄付先はどこか。
答 ユニセフ（国連児童基金）や特定非営利活動法人AMDAへの募金を想定しています。

【附帯決議】

予算の執行に当たっては、人道支援を第一とし、今後接種や乳幼児に関する予防接種の実績見込みが年間予定を下回るためです。

答 インフルエンザの予防接種や乳幼児に関する予防接種の実績見込みが年間予定を下回るためです。

予算の執行に当たっては、人道支援を第一とし、今後備前市民の心が届く支援を行うこと。

■補正予算 第14号

進学・就職の支援

問 対象者や人數は。

答 準要保護世帯などの中学生3年生を対象として、令和3年度は54名を予定しています。

問 今回は篤志者からの寄付金を活用することになるが、今後の継続予定は。

答 4年度以降も実施できるよう協議を進め、継続性をもった事業としたい。

（委員長 掛谷繁）

■補正予算 第13号

ウクライナ緊急支援

問 寄付先はどこか。
答 ユニセフ（国連児童基

議員発議

◆ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議を採択

(発議第1号)

3月4日、会派代表者会議（各会派の代表者5名）を開催し、この度のロシアによるウクライナ侵攻に関して、非難する決議について協議がなされました。

その結果、5名の代表者のうち1名を提案者として外4名を賛成者とする発議を行いました。

本会議において、本決議案は全会一致で採択としました。

議会報告会 中止のお知らせ

議会報告会は、議会だよ

りの発行に併せて開催することとしています。

この決議は、政府においてウクライナに在住する邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、唯一の被爆国として核兵器による惨禍を再び繰り返さないよう国際社会と連携し、平和的な解

決に向けた外交努力を行うことを強く要請するものであります。

◆委員会条例の一部改正

(発議第3号)

執行部の機構改革（組織一部改正）による所管部署の変更に伴い、委員会における所管部署においても変更する必要があり、条例改正を全会一致で可決しました。

今後とも、市議会にご意見をお寄せいただき、市政の課題解決に役立ててまいりますので、よろしくお願ひ致します。

故星野和也議員

故橋本逸夫議員の追悼演説

市議会図書室では、市政の課題解決や調査などに連した書籍の購入を定期的に行っています。

議会図書室
新刊のお知らせ



ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

故星野和也議員（3期）は令和4年1月9日に、故橋本逸夫議員（9期）は令和4年1月27日にご逝去されました。

今定例会の初日において、同一会派の石原和人議員、青山孝樹議員から二人の功績を偲ぶ追悼演説が行われました。

5月15日には市議会議員選挙の投開票が行われることに伴い議会報告会の開催の調整が困難であること、また新型コロナウイルス感



次期定例会の予定

■ 6月3日(金)

開会／正副議長選挙

■ 6月6日(月)

議案上程／提案説明

■ 6月15日(水)～17日(金)

一般質問

■ 6月20日(月)

議案質疑／委員会付託

■ 6月21日(火)～27日(月)

総務産業委員会（21、23日）

厚生文教委員会（22、24日）

予算決算審査委員会（27日）

■ 6月30日(木)

委員長報告／議案採決／閉会

開会時刻は9時30分から

詳しくは議会事務局

☎ 64-1803まで



備前市議会のホームページでも

お知らせします

<https://www.city.bizen.okayama.jp/soshiki/23/>



この議会だよりは再生紙を使用し、環境にやさしい植物油インキで印刷しています。

編集後記



本号を持ちまして、現在の議員構成では最後の「議会だより」となります。

4年間、議員として、様々な場面で、様々な思いを込め意思表示をしてきましたが、市民の皆様には、どのように映っていたのでしょうか。

「議会だより」の編集に思いを込め、少しでも読みやすく、解りやすい紙面を心掛けて参りましたが、市民の皆様には、どのように映っていたのでしょうか。

次号からは、新しい陣容での発行となります。議会への厳しく、温かいご意見を頂戴しながら、皆様と共に、議員活動に臨みたいと思っておりますので、今後とも備前市議会を、宜しくお願い致します。ありがとうございました。

(編集委員 立川 茂)

補聴器をお使いの方へ

議場における難聴支援

「ヒアリングループ」のご紹介

市議会では、本会議や委員会を公開しています。

本会議へ傍聴にお越しの方で、誘導コイル付補聴器や人工内耳を装用の方は切り替えをすることで聞き取り易くなります。

また、補聴器をご利用でない方には専用受信機の貸し出しありますので、お気軽に申しつけください。

